

New in Harlequin MultiRIP 12.1

ISO 19593, PDF PROCESSING STEPSのサポート

Harlequinは、ダイや折り線、寸法などのテクニカルなセパレーションを無視するように（またはそれらを独自にレンダリングするように）設定できます。しかしそのためには、PDFを調べ、RIPがそのジョブで使用されているスポット名に合わせて設定されている必要があります。英語だけでも、「dieline」、「Cut」、「CutContour」などの可能性があります。

ISO 19593-1のサポートが追加されました。これは、テクニカルな内容を識別するための標準的な方法を提供します。Harlequin 12.1からは、作成者が使用したスポット名を知らなくても、「処理手順なしでページの内容を出力」または「構造化処理手順のみを出力」などの選択ができます。

この機能は、ラベル、パッケージ、大判印刷、そして一部の産業印刷分野で特に役立ちます。

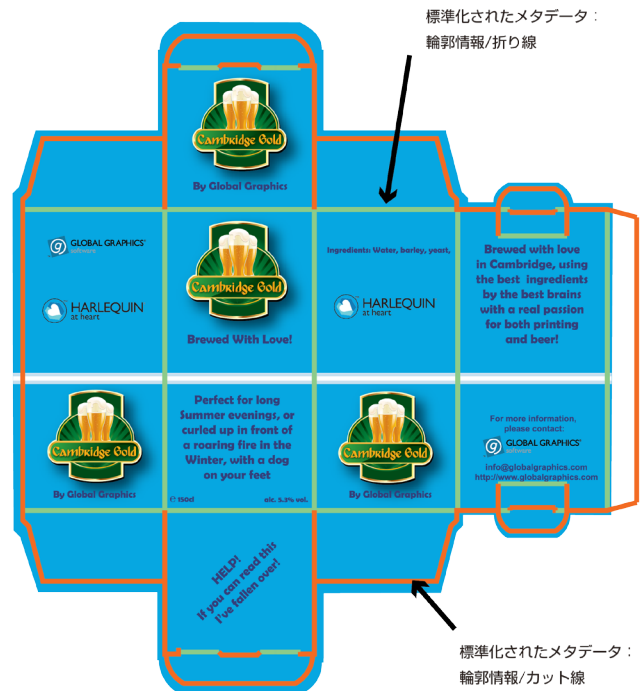
シームレススクリーニング

Harlequinの豊富なスクリーニングオプションはバージョン12.1で拡張され、同じスクリーニング付きラスタが、媒体に沿ってグラフィックスの間隙なしに複数回繰り返し印刷されるときに発生するアーチファクト（人工産物）を防ぐためにシームレススクリーニングが追加されました。ハーフトーンは各コピーの終わりから次のコピーの始めにかけて正確に整列します。

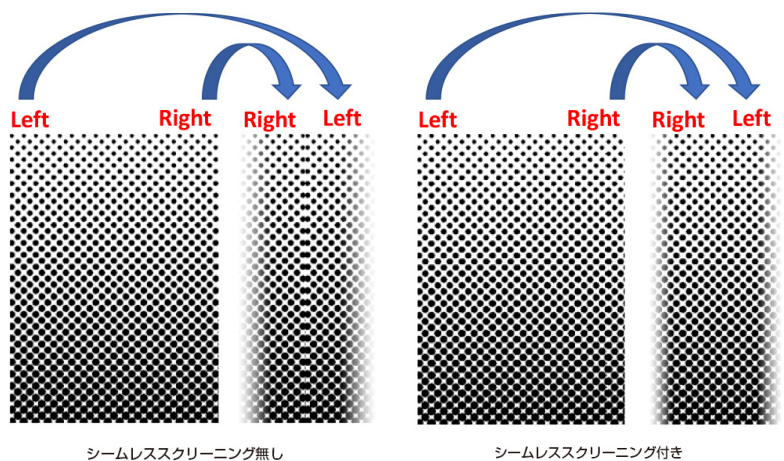
この機能は、非常に長い連続出力が途切れることなく印刷されるテキスタイルやラミネートフローリングなどの工業用印刷で必要です。それはまた、繰り返して単純な長方形ではなく六角形やひし形のラベルを交互に配置するラベルやパッケージにも有益です。それはフレキシスリーブ、または出版以外のグラビアで最も価値があります。

シームレススクリーニングは、スポットファンクション、スレッシュールド、タイルベースなど、Harlequinによりスクリーニングが付加されるすべてのスクリーニングタイプに適用できます。

これらの機能は、Harlequin MultiRIPユーザーインターフェースには直接公開されていません。もし使用したい場合には、購入先に設定方法をお問い合わせください。



PDF Processing Stepsは、各ファイルを分析したり、ジョブ毎に異なる設定を行うことなく、テクニカルマークを管理する能力を提供します。



Harlequinのスクリーニング付きラスタをフレキシスリーブまたはグラビアシリンダに描画する場合、「ジップライン」のようなハーフトーンの目に見える継ぎ目なしに、両側をシームレスに整列させる必要があります。